

2011年(平成23年)9月(1)

おたる

西別院だより

季刊 第98号



小樽別院・各説教所の報恩講の日程

- 小樽別院 …… 10月13日(木)～16日(日)
- 法友会(新光説教所) …… 10月21日(金)・22日(土)
- 樹心会唯信講(奥沢説教所) …… 11月2日(水)・3日(木)

10月13日(木)より17日(月)まで月忌参詣をお休みさせていただきますので、どうぞお寺にお参りください

報恩講講師法話

普通と不通



「手足なき 身にしあれども
生かさるる いまのいのちは
たふとかりけり」

今年の四月末、法要団参
に先駆けて、一人で京都へ。
行きました。

「親鸞展」の拝観を済ませ
てから、「中村久子展」会場
に駆けつけましたが、久子
さんが残された多くの遺品
を通して、念仏者としての
歩みを偲ばせていただきま
した。その時に買い求めた

小冊子の著者が、久子さ
んの顕彰会会長である三
島多聞先生でした。

小冊子の中に次のような
文がありました。

『拜む両手を持ちなが
ら、よう拜むことができ
ないでいる世界と、拜む
両手が失われているのに
全身で拜む世界を発見し
た人。天地の差を感じる。
日常でどんな事にも通ず
る身を持ちながら、心一
つで通じなくさせている「
不通の世界」と、不自由な
身であまねく通ずる「普通
の世界」との大きな違いを
痛感する。』

三島多聞師法話より

山陰教区 千須賀組 浄福寺

本願寺派布教使 小玉 教雄 師

「不通」とは通じないこと
であり、「普通」とは、広く
一般に通ずることであり、
本来はあまねく通ずること
で素晴らしいことですが、
それを当たり前のことと
し、意味が薄く価値が低い
ように変えてきたのが私た
ちでした。

中村久子さんは三才の時
に、特発性脱疽という病
魔に冒されて両手両足を切
断することとなり、そこか
ら血が滲む生死をかけた生
活が始まったのでした。そ
の境涯を短い言葉で表現す
ることは不可能なことです
が、多くのご縁に恵まれる
中で歎異抄と出逢い、やが
て仏縁の輪が大きく花ひら
き、人生の苦難を乗りこえ
て行かれたのでした。

その人生は、アコヤ貝が
異物を排除できずに真珠
質を分泌して真珠を創り
上げるように、現実を引
き受けることから真実に
至ることができるとい
う、お名号の「転ずる」働
きにつつまれたものでした。

「不通」の身を通して、
やがて「普通」の世界へと
転ぜられる人生を歩ん
でいかれた希有の念仏者
でありました。



表紙絵によせて

「秋らしい作品は何か
ないですか？」と言って見
せていただいたのが表紙
の柿です。

他にもウメモドキなど
秋を感じる作品が多い
中、編集会議で絞りこみ
ました。

今回の作品以外にも絵
手紙の原画はたくさんあ
りますが、10月3日より
31日まで小樽駅前北陸銀
行にて生涯学習プラザレ
ピオの絵手紙教室の作品
が展示されます。

興味を持たれた方は足
を運んでみてください。

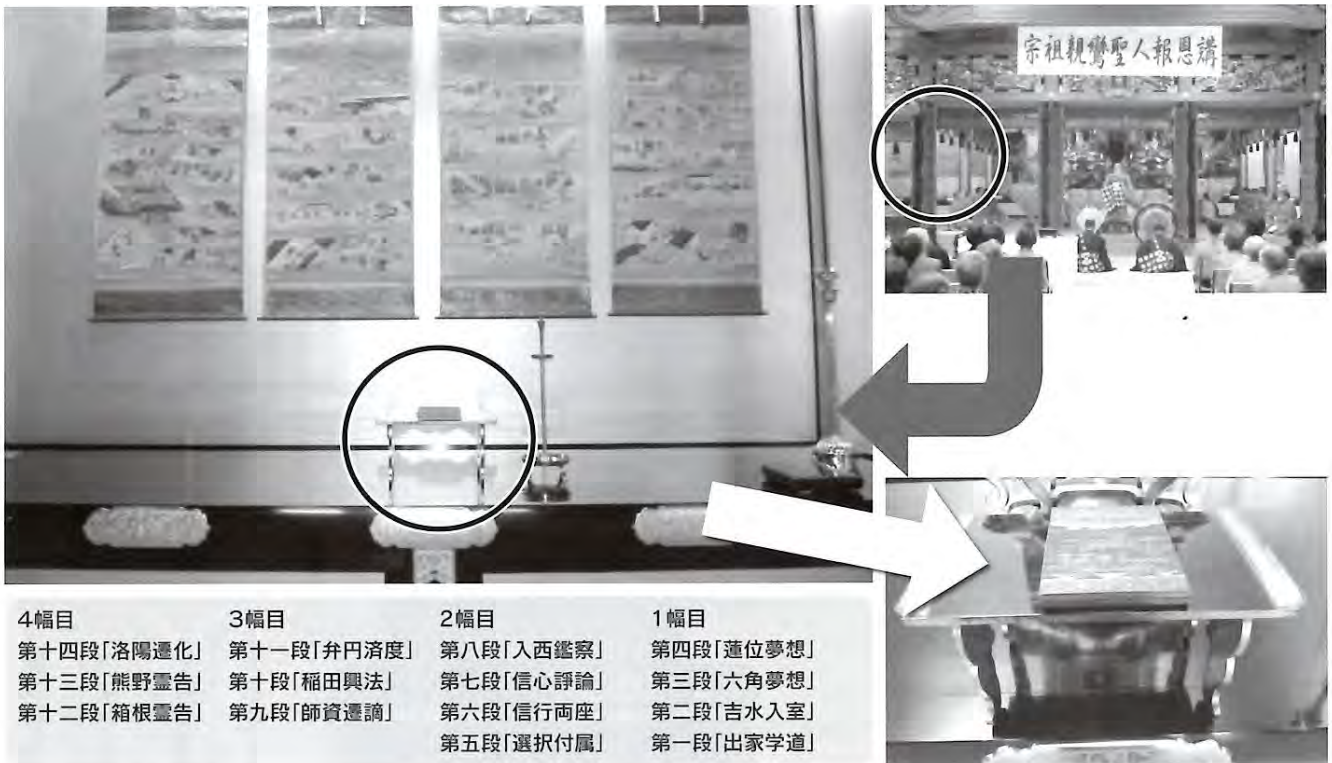


小樽別院門徒

石崎まさ子

御絵伝

浄土真宗で最も重要な行事である『報恩講』この時拝読されるのが宗祖親鸞聖人の生涯が書かれた『御伝鈔』そして絵として『御絵伝』という掛け軸が本堂に掛けられます。小樽別院でも4幅の『御絵伝』が掛けられています。『御絵伝』は右から左の順に掛けられ各幅とも下から上に物語が描かれています。



4幅目	3幅目	2幅目	1幅目
第十四段「洛陽遷化」	第十一段「弁円浄度」	第八段「入西鑑察」	第四段「蓮位夢想」
第十三段「熊野靈告」	第十段「稲田興法」	第七段「信心諍論」	第三段「六角夢想」
第十二段「箱根靈告」	第九段「師資遷謫」	第六段「信行両座」	第二段「吉水入室」
		第五段「選択付属」	第一段「出家学道」

親鸞聖人のご生涯／略年表

承安三年 1173	一歳	京都・白野にて生誕。
安元二年 1176	四歳	お父さま（藤原有範といわれる）逝去。
治承四年 1180	八歳	お母さま（吉光御前といわれる）逝去。
養和二年 1181	九歳	青蓮院白川坊（慈円＝慈鎮和尚の坊）で出家得度。比叡山天台宗の僧となる。
建仁二年 1201	二十九歳	比叡山を下山。六角堂に百日参籠後、吉水の法然上人の下で信心決定され、弟子とされる。
元久二年 1205	三十三歳	『選択本願念仏集』の書写を許される。
建永二年 1206	三十四歳	法然門下の法友たちとの三大諍論。
承元二年 1207	三十五歳	念仏停止の院宣により、越後流刑。
建暦二年 1211	三十九歳	冤罪が解かれる。
建暦二年 1212	四十歳	法然聖人入滅。
元仁二年 1224	五十二歳	『教行信証』初稿本成立、覚信尼生れる。
仁治三年 1242	七十歳	定禪、入西房の求めにより、親鸞聖人の絵像を画く。
宝治二年 1248	七十六歳	『浄土和讃』『高僧和讃』を著作。
建長二年 1250	七十八歳	『唯信鈔文意』を著作。
建長四年 1252	八十歳	『浄土文類聚鈔』を著作。
建長七年 1255	八十三歳	『尊号真像銘文』『浄土三経往生文類』『愚禿鈔』を著作。
康元二年 1256	八十四歳	長子善鸞を養絶。
正嘉二年 1257	八十五歳	『念多念文意』『正像末和讃』を著作。
文応二年 1260	八十八歳	『末灯鈔』として後にまとめられた関東への手紙を送られる。
弘長二年 1262	九十歳	京都押小路南、万里小路東の住居で、ご入滅。
文永九年 1272		大谷本廟建立

5 御俗姓



本願寺第8代蓮如上人が親鸞聖人のご生涯を綴ってくださったお書物を別院輪番が拝読いたします。

6 物故者追悼法要



大速夜の法要に引き続いての追悼法要。毎年たくさんの方が親鸞聖人のご命日と亡き方を偲んでお参りくださっております。

7 後夜法要



別院のご門徒の代表の方が調声を取り参拝者とともにお勤めする報恩講だけの行事。一日の最後にみんなで大声で勤める讃佛偈もまた報恩講の恒例。

8 満日中法要



報恩講、一番最後の法要です。法要が終わると別院総代のみなさまと職員一同が、ご講師、後志管内の寺院の方々と対面し無事報恩講が勤まったことを報告し、御礼を申しあげます。最後に別院輪番が参拝者に向け御礼を申しあげます。

1 布教



浄土真宗で一番大切にされている法要の布教。延べ6時間半に及び、親鸞聖人のご遺徳を偲んでご法話をいただきます。

2 御伝鈔



本願寺第3代宗主覚如上人が親鸞聖人のご生涯を綴ってくださったお書物を上下巻2日に亘って、拝読いたします。

3 祖徳讃仰



ご出勤いただいた崇敬寺院の方に毎年、報恩講で布教をお願いしています。その名のとおり宗祖親鸞聖人の遺徳を讃え、仰ぐ30分の貴重な時間です。

4 お斎



午後からの大速夜法要の前に婦人会のみなさんが用意してくださったお昼ご飯（精進料理）をホールにてご参拝のみなさまにお振る舞いしております。

よりこそ報恩講

報恩講は親鸞聖人のご命日をご縁として、親鸞聖人がその生涯をかけて伝え遺してくださった教えを今一度確認し遺徳を偲ぶ法要です。
 今までお寺の法要は…という方に報恩講の日程と簡単な紹介を写真を交えて紹介させていただきます。
 今年は親鸞聖人七五〇回大速夜が本山でも勤められています。
 隣のページご日程を確認して、是非別院にお参りください。

平成23年度報恩講法要日程表

期 日	時 間	法 要・行 事	布教(御法話)
10月13日(木)	午後1時30分	○逮夜法要 御伝鈔上巻拝読… ②	布教40分…… ①
10月14日(金)	午前6時30分 午前10時 午後1時30分 午後6時	○晨朝勤行 ○日中法要 ○逮夜法要 御伝鈔下巻拝読… ② ○初夜勤行 祖徳讃仰…… ③	布教30分 布教40分 布教40分 崇敬法中30分 布教30分
10月15日(土)	午前6時30分 午前10時 正午 午後1時30分 午後6時	○晨朝勤行 ○日中法要 お斎(お食事)…… ④ ○大逮夜 御俗姓拝読…… ⑤ 物故者追悼法要… ⑥ ○初夜勤行 祖徳讃仰…… ③ 後夜勤行…… ⑦	布教30分 布教40分 布教40分 布教40分 崇敬法中30分 布教30分
10月16日(日)	午前6時30分 午前10時	○晨朝勤行 ○満日中…… ⑧ 御礼言上	布教30分 布教40分



おたる幼稚園の卒園生が友達を連れてたくさん遊びに戻ってきてくれました。



無事開催できるのも、協力してくださる人がいればこそ。



8月6日土・7日日 おたる別院の盆おどり



踊る人あり、飲食に興じ見守る人あり。それぞれの楽しみ方で今年も盛りあがりました。
ありがとうございました。

抽選会も人だらけ(笑)参加できずに泣いて帰った子どもたち、ごめんなさい。



出店も上々。遊具に加えて、今年は幼稚園父母の会からの出店もありました。



下がり藤の紋の入った揃いの浴衣で踊る姿も、小樽別院の盆踊りの風物詩。



家電製品販売、修理、フランスベッド
住宅設備機器販売、住宅リフォーム
冷暖房設備・ロードヒーティング・融雪設備

お客様に愛される信頼とサービスの店
有限会社 **西森電機商会**

小樽市天神1丁目10番3号
TEL(0134)24-0503
FAX(0134)32-2217

和洋菓子

り り あん
里 李 庵



牧田 敏雄

店舗 小樽市朝里2丁目13番15号
電話 店舗(54)-6127

花の店

カトレア(有)

TEL 23-6487
奥沢1-17-3

広告募集

「おたる西別院だより」に掲載して下さる商店や業者等を募集しております。
詳しくは **0134-22-0744** 別院だより担当者:森までご連絡ください。

常例布教 (前期7日～11日・後期13日～16日)

10月

前期 常例布教お休み
後期 常例布教お休み

11月

前期	愛知県教蓮寺	小野	正信 師
後期	宮崎県松尾寺	谷口	幸璽 師

12月

前期	北海道光明寺	三栗	得生 師
後期		未定	

小樽別院からのお願い

小樽別院に登録されている代表者の方の連絡先が不明になっているご家庭が増えてきております。
左記の場合には必要書類にご記入いただきご提出をお願いしておりますので必ずお寺までお申し出ください。ようお願い申し上げます。

①代表者または納骨堂管理者の転居
②代表者または納骨堂管理者が変更になる場合

※ご印鑑や印鑑登録証明・戸籍謄本、ご本人の署名が必要となる場合がございます。ご了承ください。ご了承ください。

尚、お盆・お彼岸等別院行事のある場合は、ご希望の日時での納骨やご法事等お受けできない場合がございますので、こちらも事前に別院に日程や時間をご相談ください。

お問い合わせは

電話 〇三三(三三)〇七四四
FAX 〇三三(二九)四〇八〇

小樽別院寺務所まで

書籍紹介

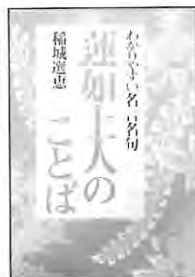


「ひらがな真宗」

森田 真門 本願寺出版社

定価: ¥800 (税別)

お寺の話は難しい、専門用語が多いという方に特にオススメの一冊。「他力」「聴聞」など1つの言葉に対して4ページほどでまとめた法話集。思わず誰かに話したくなるような温かく味わいのある文章が魅力です。



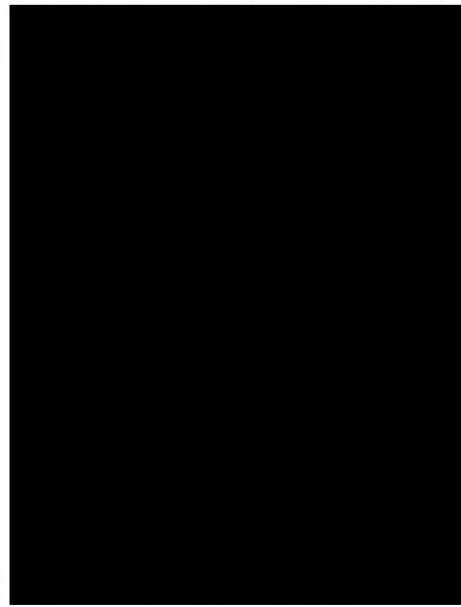
「蓮如上人のことば」

法蔵館 定価: ¥1,456 (税別)

蓮如上人が書かれた御文章などの名言名句をわかりやすく紹介しております。また、蓮如上人のお言葉の解説を加えて書かれておりますので、読んでみてください。

別院門徒物故者

(平成二十三年七月末日現在)



編集後記

今年も報恩講のおつとめが巡ってまいりました。宗祖親鸞聖人のご命日にその恩徳を讃え聖人のおすすめにあった念仏の教えをせひ多くのご門徒の方々に小樽別院で聞かれることを願い別院日より第98号を編集いたしました。

編集部ではこれからも小樽別院ご門徒の皆様と別院がお互いに親しくご縁を持ち合えますように法要あるいは行事のご案内に務めてまいります。

連絡先

本願寺小樽別院

小樽市若松1丁目4番17号 〇134-29-4080

☎0134-22-0744

編集委員

門徒委員	別院担当者
福川ヨシ子	温井 卓生
平田 晴己	森 敬信
宮本 和枝	門上 誓淳
竹澤 知恭	

3分間の心のともしび

小樽別院

テレホン法話

24時間いつでも
TEL 27-1616

●テレホン法話担当表

10/ 1(土)～15(日)	森
10/16(日)～31(月)	山 邊
11/ 1(火)～15(水)	門 上
11/16(水)～30(水)	西 川
12/ 1(木)～15(木)	岡 崎
12/16(金)～31(日)	磯 村

みんな仲良し 小樽幼稚園

～まこと(いのち)の保育を行っています～



当園では、浄土真宗のみ教えに基づき「いのちの大切さ」「自然への感謝」「やさしい心」を育てる保育に努めています。

又、お絵かきや工作などのクラスでの活動の他に、プール遊びや、週に2・3回クラス合同のホールでのリズム遊びなどを通し、異年齢の交流を深めており、年長から年少までみんな仲良く遊んでいます。

是非一度見学にお越しください。(年中見学可能です。事前にお電話でご連絡ください。)

●小樽幼稚園に遊びに来ませんか?●

体験入園

10月17日(月)14:30～
22日(土)10:00～

先生と一緒に体を動かしたり、
制作をして遊びましょう。園バスの試乗もできます。

公開保育

10月18日(火)/31日(月)
10:00～12:00

小樽幼稚園の保育の様子をご自由にご覧下さい。

その他の日も見学できますので事前にお電話でご連絡ください。

3歳のお誕生日を迎えたお友だちの途中入園を
募集しております。

詳しくはお電話でお問い合わせください。

学校法人 小樽龍谷学園

小樽市若松1丁目4番17号

小樽幼稚園 TEL/FAX **0134-22-6536**

